

令和4年度  
事業計画書



社会福祉法人吉幸会

## 吉幸会のミッション・ビジョン・バリュー

### 『吉幸会のミッション（理念）』 ～法人が果たすべき役割～

「私たちは、健やかな育成と日常の為、  
創意工夫して利用者を支援します」

### 『吉幸会のビジョン（理想）』 ～法人のあるべき姿～

「常に志を高く掲げ、既成の概念にとらわれることなく  
挑戦する地域の創造者となろう」

「誠実を旨とし、笑顔と創意工夫をもって  
利用者のサポーターとなろう」

### 『吉幸会のバリュー（倫理）』 ～職員の持つべき姿勢～

1. 我々はプロであることを自覚し、誇りと責任を持ちましょう。
2. 働くことで誰かの役に立つ素晴らしさ。  
その喜びと感動を忘れない
3. 慢心せずに仕事を見つめ、常に発想と工夫をしましょう。
4. 「変化」を恐れず研鑽を重ね、自らの信念を磨きましょう。
5. 会社・組織は「人の和」であると知り、和を尊びましょう。
6. 常に謙虚な心を失うことなく万物へ感謝し、  
礼節をわきまえる心を持ちましょう。
7. 自ら主張し、それ以上に他者の主張に耳を傾けましょう。
8. 「わくわく」心を忘れず、  
職業人生を笑顔でエンジョイしましょう

# 運 営 方 針

## 基 本 方 針

新型コロナウイルス感染症は私たちの生活と事業の運営に大きな影響をもたらしました。3密を避けるための新たな日常生活のあり方、外出の自粛、感染対策の強化など私たち誰もが経験したことのない生活との変化を余儀なくされました。

現在も続いている抑圧的な日常生活の継続は、人と人との関係性や地域コミュニティと法人や施設との関係性を疎遠にし、地域とともにあるべき社会福祉法人と地域との分断を引き起こしつつあります。

また、長年続いてきた少子高齢化は、人口減少と高齢化がピークを迎える今後、約 20 年間のあいだに、急激な担い手の減少と認知症高齢者の増加という形となって私たちの生活に大きな影を落としております。

経験のない感染症の拡大と人口問題に端を発する生活課題の複雑化に対して、知恵と工夫を凝らして柔軟に対応することが求められる今、地域におけるセーフティネットとしての役割を果たすべき社会福祉法人として、私たちへ期待は大きくなっております。

令和 4 年度は、新型コロナウイルス感染の危機がなお続いている中で、社会福祉法人の使命を果たし、継続して安定した福祉サービス提供を実現するために法人の力を結集して困難を乗り越えてまいります。

## I. 実 施 事 業

### 1, 第一種社会福祉事業

- (1) 介護老人福祉施設事業(広域型従来型)・・・特別養護老人ホーム「みろく苑」
- (2) 介護老人福祉施設事業(広域型ユニット型)・特別養護老人ホーム「ゆうなぎの里」
- (3) 介護老人福祉施設事業(密着型ユニット型)・・・特別養護老人ホーム「ひだまり」
- (4) 介護老人福祉施設事業(密着型ユニット型)・・・特別養護老人ホーム「能舞の里」
- (5) 介護老人福祉施設事業(密着型ユニット型)・・・特別養護老人ホーム「しおさい岬」
- (6) 介護老人福祉施設事業(密着型従来型)・・・特別養護老人ホーム「いちいの森」
- (7) 介護老人福祉施設事業(広域型従来型)・・・特別養護老人ホーム「野辺地ホーム」
- (8) 介護老人福祉施設事業(密着型従来型)・・・特別養護老人ホーム「ラ・メール白山台」
- (9) 介護老人福祉施設事業(密着型従来型)・・・特別養護老人ホーム「ラ・メール小中野」

### 2, 第二種社会福祉事業

- (10) 短期入所生活介護事業(従来型)・・・ショートステイ「みろく苑」
- (11) 短期入所生活介護事業(ユニット型)・・・ショートステイ「ひだまり」
- (12) 短期入所生活介護事業(ユニット型)・・・ショートステイ「能舞の里」
- (13) 短期入所生活介護事業(ユニット型)・・・ショートステイ「しおさい岬」
- (14) 短期入所生活介護事業(従来型)・・・ショートステイ「野辺地ホーム」
- (15) 短期入所生活介護事業(従来型)・・・ショートステイ「ラ・メール白山台」
- (16) 短期入所生活介護事業(従来型)・・・ショートステイ「ラ・メール小中野」
- (17) 通所介護事業・・・デイサービスセンター「みろく苑」
- (18) 認知症対応型共同生活介護事業(隣接型)・・・グループホーム「みろく苑」
- (19) 認知症対応型共同生活介護事業(単独型)・・・グループホーム「みろくの郷けんど」
- (20) 認知症対応型共同生活介護事業(単独型)・・・グループホーム「みろくの郷かぐち」
- (21) 保育所(指定管理)・・・佐井村保育所

### 3, 公益事業

- (22) 居宅介護支援事業・・・居宅介護支援センター「みろくの郷」
- (23) 居宅介護支援事業・・・「うらら」居宅介護支援センター

## Ⅱ. 事業実施計画

### ○ 法人運営

#### ・運営方針

新型コロナウイルスの感染拡大は、これまでにない社会的危機となって私たちに降りかかってきております。とりわけ、福祉サービスの対象者である高齢者や児童といった社会的に弱い人たちへの生活への影響や心理的負担は大きく、地域におけるセーフティネットを担う社会福祉法人への期待は非常に高まってきております。

新型コロナウイルス感染症の拡大が依然として高止まりする中、安定した事業運営を継続する為、しっかりとした感染対策を講じつつ、担い手不足という深刻な課題に向き合い「危機に強い福祉現場づくり」を進めることが重要となっております。

また、サービスの質向上と危機管理体制の強化のため取り組みについて、これまでの取り組みを加速させ、本来あるべきサービスを各事業所が実現できる法人本部のサポート体制の整備に取り組みます。

今年度も、法人の組織統治機能強化と経営基盤の強化を徹底し、経営の安定化を図りつつ地域の期待に応えることで、更なる地域貢献を果たしてまいります。

#### ・実施事項

##### (1) 多様な人材の確保

人口減社会の進行を背景として、介護事業を取り巻く環境の変化は、ますます激しさを増しており、とりわけ介護サービスを担う人材の確保は解決すべき大きな課題となっております。奨学金や支度金、職員宿舎の整備など、福利厚生とより良い労働環境の整備を進めながら、施設所在地域外からの幅広い人材獲得が可能となるような施策を実施し、新卒、中途などの求人活動を強化して担い手確保に努めます。

また、技能実習生や特定技能実習生等の外国人材の活用については、これまで培ったノウハウを野辺地ホームや能舞の里など他の地域の施設にも広げて、関係自治体の理解と連携を深めて、その受け入れを拡充します。

##### (2) 人材育成の充実と事業における技術革新

研修委員会の活動を加速させ、既存の研修実施内容のブラッシュアップを進めて法人内研修の充実化を図ります。

また、各事業所における職員のスキルアップのため、必要に応じた個別の計画的研修の提案やその実現のためのサポートを実施します。職員の介護支援専門員、介護福祉士、管理栄養士などの資格取得に対して様々な角度からサポートを実施して提供するサービスの質の底上げを図ります。

人手不足の中で介護や保育現場が地域の期待に応え、役割を果たしていくためには、時代に適合した新しい介護や保育のあり方や事業管理のあり方を模索することが重要となります。その実現のために、本来あるべきサービスの姿を議論し、業務内容や使用している器具機材の見直し、職員の役割分担の明確化を行いながら、ロボット・センサー・ICTなどの積極的な活用による効率化を進めます。

同時に本部と事業所との連携を深め、事業を円滑に実施できるよう、オンライン会議や電子決裁の導入検討を進めるなど、事業運営の技術革新も進めてまいります。

(3) 多様な働き方を支え納得のいく人事管理の実現

エッセンシャルワークの重要性が叫ばれる一方、人口減少に伴う福祉サービスの人材不足が大きな課題となる中、持続可能で職員が働き甲斐を持てる人事管理の実現は法人の大きな経営課題となっております。

令和4年度から施行する新たな給与制度では、職員のライフスタイルの変化に伴う多様な働き方にも柔軟に対応した制度設計により、経験豊富で質の高い職員の定着促進を図り、さらに人事評価や人材育成など、人事管理に関する仕組みの見直しを進め相互に連動させていくことで、職員の能力開発に努めます。

法人が求める職員像と働き方を明確に示し、それに相応した処遇を行うことで職員が納得して生き活きと働くことができるような働き甲斐のある仕組みの構築に努めます。

(4) 企画推進部の設置による新規事業の開発

法人の持つ能力を最大限に引き出し、幅広く地域に貢献できるように、現在、運営している高齢者福祉及び児童福祉関係の事業に限らず、社会福祉全般に関する将来に向けて実施すべき事業の研究開発を進めるため、法人本部直下の新たな部署として企画推進部を設置する機構改革を実施します。

これまでであった八戸事業推進室については、企画推進部の中の組織として機構変更を実施し、八戸市における更なる事業開発を担います。

(5) 本部体制の強化と事業所支援の充実

激変する経営環境に柔軟かつ迅速に対応しながら、規模拡大している事業所のサポートをより確実に実施するため、本部体制の強化が必須となってきております。

固定化した概念にとらわれず、先駆的に柔軟な発想と挑戦し続ける姿勢を重要視しながら、法人本部の役割と機能を見直し、法人や事業所に今、必要な事柄をスピード感をもって実施できるような牽引役としての法人本部体制づくりに努めます。

また、複雑多様化している各事業所の運営内容について、法令を遵守し、適切なサービス提供が実現できる運営の指導に努めるとともに、事業所単位で取り組むよりも、法人が持つスケールメリットやノウハウを活かし対応することがより合理的な事柄に対して、本部による積極的なサポートを実施しより良い事業運営の実現に努めます。

(6) 感染症対策の徹底と危機に強い福祉現場づくり

自然災害や新型コロナウイルス感染症の感染拡大など、起こりうるさまざまなリスクに対応すし、万一の場合には被害を最小限にとどめて、事業を継続していけるような事前の対策及び非常時の対応を実現するための業務継続計画（BCP）を法人並びに各拠点施設ごとに策定し、緊急時の組織統治と危機管理体制の強化に取り組み「危機に強い福祉現場づくり」を進めます。

新型コロナウイルス感染症の拡大が依然として高いことを踏まえ、その脅威に対する対策については、これまで以上に徹底して日常的な感染対策の徹底や感染防止に対する啓発を行うとともに、非常事態に備えた衛生消耗品の備蓄と確保を進めます。

また、万が一クラスターなどが発生した場合の、法人内施設におけるフォローアップ体制を構築し、万全の備えでサービス利用者の生活を守ります。

## ○ 実施事業

### 1, 介護老人福祉施設事業（広域型従来型）・・特別養護老人ホーム「みろく苑」

#### ・運営方針

入居者の生活環境を改善するため、新型コロナウイルス感染症やその他感染症の対策を講じながら、快適性・安全性・利便性に配慮した施設整備を推進していきます。また、ICTを活用したケア記録システム「ケアコラボ」を利用することにより、入居者の心身の状態に合わせた適切なケアの実施と、情報の共有、ケア内容の統一をより緊密に図り、入居者お一人お一人に合わせた適切な支援の実現を目指します。

また、ご家族様、医療との連携もケアコラボを活用し、その人の思いや特性に応じた生活を支援し、安心かつ満足した生活が出来るよう努めます。事業運営の大きな課題である介護人材の確保に向け、外国人材の受け入れなど多様な人材の活用を進めるとともに、職員宿舎の建設も視野に安定したサービス提供体制の整備に取り組みます。広域型特養として、福祉ニーズに添えていくことができるよう地域やご家族様との結びつきを重視しながら、関係する近隣市町村や介護保険サービス提供者等との連携を図り地域福祉に寄与できる施設づくりを推進していきます。

#### ・利用定員 50名

#### ・実施事項

- (1) 感染症の情報を随時収集し、職員は都度勉強会を行い感染対策に努めます。日常生活に支障をきたすことなく、安心して穏やかに過ごしていただけるよう入居者の要望等を反映しながら環境を整え、また、身体状況に合わせた福祉用具等の購入をすることで、より安心、安全な生活が送れるように努めます。
- (2) 感染症や自然災害が発生した場合であっても、利用者に対して必要な介護サービスが安定的・継続的に提供される体制を構築していくため、日頃からの発生時に備えた取り組みや発生時における業務継続に向けた取り組みを推進する観点から、今後義務付けられる業務継続計画（BCP）の策定を進めていきます。
- (3) 入居者とご家族からの情報収集とケアの個別性を再確認しながら、ケアプランに基づくサービス全体の品質向上を図る為に、ケアプランの作成、実施、モニタリング等についての勉強会、研修会に参加し、職員のスキルアップを進めます。また、研修報告会等で職員に学びや気づきをフィードバックすることで実践に活かせるように取り組みます。
- (4) 入居者が望む生活を自らが主体となって実現できるよう支援していく為に、ICTを活用したケア記録システム「ケアコラボ」をし、必要なケアが適切に提供できる様、役割や責任を自覚し、働きがいや自主性を高め、限られた人員・時間を効率よく・効果的に活用する姿勢を持ちながら、職員もやりがいと誇りを持って働けるよう知識や技術の習得を目的に、資格取得支援を推進し内部研修と勉強会の実施に取り組み、職員育成に努めます。

- (5) 介護老人福祉施設の役割、地域の拠点施設として、看取りにも対応できる施設を目指し、外部研修の活用、法人内有資格者による研修を盛り込みながら研鑽に努めます。また看取りに関する指針を現状と照らし合わせ、医療機関とも連携しながら職員が不安なく看取りに取り組める体制作りを進め、看取り支援体制の確立を目指します。入居者やご家族が施設で最期を迎えたいという意向を尊重し、趣旨に沿って人生の最期をその人らしく迎えられるよう支援していきます。
- (6) 地域の関係機関と連携しながら職場体験学習や夏祭りに多くの方に参加して頂き、SNS や HP などを活用しながら地域に施設の情報等を発信することで開かれた施設をめざし、地域住民との交流の促進を図っていきます。また、地域住民が気軽に相談できるよう取り組みます。
- (7) 介護サービスを担う人材の不足という深刻な課題の解決に向けて、これまで以上に積極的な採用活動を実施しながら、新卒者や中途採用職員の確保に努めます。また、町内に職員宿舎を整備することで、居住して働ける環境の整備を進めて、国内の広い地域からの公募や採用も可能になるような施策を行います。さらには、外国人技能実習生の受け入れなども検討・準備を進めることで中期的にも安定したサービス提供体制の整備に取り組みます。

## 2, 介護老人福祉施設事業（広域型ユニット型）・・・特別養護老人ホーム「ゆうなぎの里」

### ・運営方針

近年の社会情勢は人口減少と少子高齢化が加速し、地域社会においては過疎・高齢化に対応した支援が求められる現状から、介護老人福祉施設の果たす役割と関わりが最も重要となってきており、施設利用者に対しては良質で高度な介護サービスの情報提供が求められています。

令和4年度も新型コロナウイルス感染予防を徹底しながら、職員各々の介護力向上を図り、施設利用者が「安心して寛げる居場所」を提供し終末期まで楽しく暮らせるよう生活支援に努めてまいります。

また、ICTをフル活用し、施設利用者様の情報を共有するとともに、心身に合わせた介護サービスの強化にも努めてまいります。

### ・利用定員 39名（空床利用型SS実施）

### ・実施事項

- (1) 施設利用者のご家族からの情報収集を的確に把握し、本人に即したケアプランを基に良質で高度な施設サービス計画書を作成し、ICTをフル活用しながら、ご利用者様が自分らしく生き活きとした施設生活を送れるよう介護サービスの提供に努めてまいります。また、職員のスキルアップ向上を図るために専門的な内部・外部研修に取り組み、職員のマネジメント強化に努め、更に各種委員会ごとにフィードバックし検証しながら実践に活かせるよう努めてまいります。
- (2) 新型コロナウイルス感染症発生時の業務継続計画（BCP）を策定し、施設利用者に対し必要なサービスが安定的・継続的に提供されるよう努めてまいります。また、施設利用者からも意見を徴し施設での暮らしを楽しみながら地域行事を身近で感じていただけるよう施設内行事等の企画・運営を強化してまいります。自立支援については、ご本人の状態に合致した自助具を活用し、生活の中でリハビリを積極的に取り組み、日常生活の習慣となるよう自立支援に努めるとともに、認知症の対応については、全職員の知識向上が最も重要であることからカリキュラムを構築し、関係機関と共に地域の高齢化社会への活動支援の継続に努めてまいります。
- (3) 地域の拠点施設として、利用者のご家族の尊厳や尊重を見守り、より良い接遇環境の中で、ぬくもりと優しさを感じていただきながら生活し施設で終末期を安らかに過ごせるよう、病院・家族・利用者との意思疎通を図り安心して終末期を迎えるための看取り強化に努めてまいります。
- (4) 特養空所時の短期入所介護事業につきましては、協力病院、居宅介護支援事業所や地域包括支援センターなどの関係機関から常に適確な情報を収集し、在宅介護の負担軽減に努めてまいります。また、関連事業所と連携し迅速かつ柔軟に個人ニーズに対応できるよう情報の共有化により介護サービスの向上にも努めてまいります。
- (5) 感染症や自然災害が発生した場合であっても、利用者に対して必要な介護サービスが安定的・継続的に提供される体制を構築していくため、日頃からの発生時に備えた取り組みや発生時における業務継続に向けた取り組みを推進する観点から、今後義務付けられる業務継続計画（BCP）の策定を進めていきます。

### 3, 介護老人福祉施設事業（密着型ユニット型）・・特別養護老人ホーム「ひだまり」

#### ・運営方針

新型コロナウイルス感染症やその他の感染症の対策を講じながら、施設内でも季節を感じられる装飾や職員も一緒に楽しめるような行事と余暇利用の充実を図り、意思疎通を深め入居者一人ひとりの生活を大切にします。

ケアラボを活用しご家族との連絡や相談を行いながら、介護の基本である移乗技術や接遇などをしっかりと身に着けることで自信となり一人ひとりのケアに対し対応できるよう努めます。

介護・看護の連携を強め健康管理を行いながら、今後看取り支援体制の確立を目指し、施設全体で研鑽します。

#### ・利用定員 29名

#### ・実施事項

- (1) 新型コロナウイルス感染症やその他感染症の対策を講じながら、快適性・安全性・利便性に配慮した施設整備を推進します。また、施設理念に掲げている入所者一人ひとりの「今」の思いを尊重できるケアの実現に努めます。季節ごとの行事やレクリエーションなど企画実施し充実を図ります。感染対策のため外出が困難となった場合でも、季節が感じられ楽しみを持っていただけるよう配慮するとともに入居者と職員が一緒に楽しみ意思疎通が図られるように努めます。
- (2) 介護老人福祉施設の役割、地域の拠点施設として看取りにも対応できる施設を目指し、外部研修の活用、法人内研修の活用、施設内でも勉強会を行いながら研鑽に努めます。また、看取りに関する指針を現状と照らし合わせ、医療機関とも連携しながら職員が不安なく看取りに取り組める体制作りを進め、看取り支援体制の確立を目指します。
- (3) 職員の人員が不足している中でも、介護の基本である移乗技術や接遇等をしっかりと身に着け、自信がつくことでやりがいと誇りを持ち継続して元気に働ける環境作りを行います。ご家族とのコミュニケーションツールとしても活用しているケアラボで職員間の連携を図りながら業務が円滑に遂行できる環境を整えます。また、職員の資格取得支援を推進し育成に努めます。
- (4) 国の外国人介護人材の受け入れ制度により、計画的に「外国人技能実習生の受け入れ」を実施します。制度の趣旨である『国際貢献のため開発途上国等の経済発展を担う「人材育成」の協力』を目的とし、併せて当施設の介護技術の向上や質的向上を目指していきます。また、実習生が国際交流の一員として異文化体験等を通じ身近な国際交流支援のかけ橋として貢献できるよう取り組んでいきます。

#### 4, 介護老人福祉施設事業（密着型ユニット型） ・ ・ 特別養護老人ホーム「能舞の里」

##### ・ 運営方針

地域密着型の特養として、高齢者が自宅での支援や介護を受けることが困難になっても、住み慣れた地域で安心して生きがいを持って暮らせるよう努めます。サービス提供にあたっては、関連医療機関との連携を密にして、健康で生きがいを持って暮らせるよう、サービスの質と量を確保し適正な運営に努めます。

##### ・ 利用定員 29名

##### ・ 実施事項

- (1) 入所者、ご家族が望んでいる生活が実現できるよう ICT を活用した業務内容の見直しを行い個別ケアの充実に努めます。それと同時に職員間の連携を密にしケアの統一化を図ります。入所者・家族からの希望、要望を聴取し一人ひとりの日常生活に即応した時間の過ごし方に配慮します。
- (2) 提携医療機関の指示のもと、看護職員を中心に介護職員の協力と連携により入所者の体調管理に万全を尽くします。施設で最期を迎えたいという本人・家族の希望があれば本人・家族と共に安心して最期を迎えることができる環境を整え職員間の認識を共有します。
- (3) 介護職員や看護職員による生活リハビリを導入し、入所者が意欲的にかつ楽しみを持って取り組めるようなプログラム作成を実施・支援します。家族とのコミュニケーションの機会を設け、情報を入手しながら自立に向けたケアに努めます。
- (4) 施設全体の行事に加え、ユニット単位で入所者の意向を反映したイベントを企画します。特に地域イベントへの参加等外出行事を増やし、施設に入所しても地域社会の一員として活動に参加できるよう、取り組みを強化します。また、施設広報紙等で情報提供を発信し、施設内行事へのボランティアや慰問等を受け入れ地域住民や来所者とのコミュニケーションを図り、地域交流の機会を設けます。
- (5) 職員研修（法人内外主催）参加の機会を増やし、個々のスキルアップと知識のレベルアップに努めます。又、2年後を見据え栄養ケア・マネジメント対策の一環として管理栄養士育成にも取り組みます。そして、認知症の方の尊厳保障実現の観点から、全介護職員に認知症対応力向上のための認知症介護基礎研修受講の機会を設け、研修で学んだことを全職員で共有するための施設内実地研修に取り組み、利用者に安心・安定したサービス提供に努めます。
- (6) 当施設も設立以来今年度で満8周年を迎え、着実に地域に定着してきています。今後は、社会福祉法人施設として当施設が地域に根ざすためにも積極的に地域福祉社会に貢献する必要があります。
  - ・ 行政機関等と緊密に連携を深め、各地区会合や集会等で当施設職員を派遣し、地域住民の方々に地域密着型特別養護老人ホームのサービス内容及び介護知識の普及に努めます。
  - ・ 年2回の広報誌発行を通じて地域住民各位に当施設の現況報告と啓蒙活動に努めます。

- (7) 開設以来の職員不足を解消すべく、昨年度、外国人実習生（インドネシア2名）の受け入れ事業に着手したところですが、世界的新型コロナ感染症蔓延のため入国手続きの大幅な遅延から、今年度事業が進展するか予断を許さない状況となっています。しかし、受け入れ事業に着手した以上、責任者・技能実習責任者・技能指導員・生活指導員研修受講を通して、外国人実習生受入に万全を期して取り組んでいくこととし、そのためにも、法人施策として令和4年度3事業所〈能舞の里他2事業所〉の寄宿舍建設要望事業見込量調査を町村を通じ県に提出しました。また、新年度は既に高校新卒者の採用が決定していますので、引き続きの介護人材確保に努めます。
- (8) 一昨年からの新型コロナウイルス感染症により、感染対策の重要性を再認識するとともに、常日頃から職員一人一人が感染防止の徹底に努めます。
- ・ 面会制限と緩和の留意点  
昨年 11/10（木）より面会制限緩和を実施し、久しぶりの利用者と家族との触れ合いを提供することができました。今年度も新型コロナウイルス感染症蔓延の趨勢を見据え、面会制限と緩和を実施します。
  - ・ 緊急事態時「非常時対応マニュアル」計画の作成と運用  
本部感染拡大防止措置実施通知等を踏まえた「事業継続計画」BCPの作成とチェックリストに基づいた確実な運用対応とPDCAサイクルを活用します。

## 5, 介護老人福祉施設事業（密着型ユニット型）・・・特別養護老人ホーム「しおさい岬」

### ・運営方針

地域密着型特養施設として、地域のニーズに積極的に応え関係機関と連携をしながら、地域の人々が安心して住み慣れた地域で自分らしく生活を続けていけるよう、また北通りの福祉拠点として大間町を中心に佐井村、風間浦村の福祉向上に貢献して参ります。

また、新型コロナウイルス感染対策については、今年度も感染予防対策を徹底しながら有事の際に備え、安定したサービスを提供出来るよう体制の強化に努めます。

さらに介護ケアシステムの効率的な運用により、ICT化の利便性を活かした情報共有と連携体制の構築に努め、しおさい岬の掲げる理念の実現を目指します。

### ・利用定員 29名

### ・実施事項

- (1) 介護施設サービスは、ご利用者またはそのご家族の生活を継続するうえで欠かせないものであるため、地域の多様なニーズに対応できるよう協力医療機関や関係機関と連携をしながら緊急時や急変時の対応方針を整え、最期まで安心して暮らせる生活の場を目指します。
- (2) 新型コロナウイルス感染症対策として、情報の進歩に応じた正しい情報、知識を理解して十分な感染予防対策に努めます。また、地域の方々に必要なサービスを継続的に提供出来るよう、感染症発生時や自然災害時におけるBCP構築に施設全体で取り組みます。
- (3) 関係機関と連携のもと、身体機能訓練や生活リハビリの実施し、機能維持・生活意欲の向上に繋がる支援に努めて、入居者一人ひとりが可能な限り自立した生活を実感できるケアの提供を目指します。また、介護ケアシステム「ケアラボ」の活用により、記録の効率化、情報共有の利便性、業務の生産性の向上を図り包括的なケアの提供に努めます。
- (4) 地域・家族交流の場が制限される中、四季折々の諸行事を企画立案実施し、利用者との関わりを深めながら健やかな日常を提供出来るよう努めます。また、制作活動、調理作業を取り入れながら、身体機能の維持を図り自立生活支援に努めます。
- (5) 外部研修の参加や内部研修の充実を図り、キャリアパスに対応する研修体系とスポットの課題別研修とを適切に組み合わせることで、職員の認知症高齢者へのケア・介護技術の向上に努めます。また、多職種協働のもと「パーソン・センタード・ケア ～その人中心のケア～」を目指します。

## 6, 介護老人福祉施設事業（密着型従来型）・・特別養護老人ホーム「いちいの森」

### ・運営方針

地域密着型の特養として、高齢者が自宅での支援や介護を受けることが困難になっても、住み慣れた地域で安心して生きがいを持って暮らせるよう努めます。

サービス提供にあたっては、関連医療機関との連携を深め健康で生きがいを持って暮らせるよう、サービスの質と量を確保し適正な運営に努めます。

### ・利用定員 29名

### ・実施事項

- (1) 本人、家族からの希望、要望をできる限り取り入れ支援していく。そのためにはテクノロジーを活用し業務の効率化を図ることで、個々のニーズに合ったサービスの提供につなげます。同時に、情報の共有化を図り職員間の連携を密にしサービスの質の向上を図ります。また、ホームページ等で情報を発信し家族とも共有していきます。
- (2) 看護職員、介護職員の連携により入所者の体調管理に努めつつ、提携医療機関との関係も密にし適切なアドバイスをいただけるようにします。コロナ禍の中で家族との面会を規制していますが、オンライン面会の活用を推進し、家族との繋がりを感じられるよう配慮します。入所者の変化は早めに家族へ伝え、共有できる体制を整えます。施設で最期を迎えたいという希望の入所者・家族には、安心してできる環境を整え、職員の認識を統一していきます。
- (3) 入所者ごとの状態に応じた栄養管理を計画的に行います。充実した栄養ケアができるよう栄養士のスキルアップを図り、実践的な資格取得につなげ、より専門的なスタッフの配置により、最期まで好きなものを好きなように食べるという食の欲求を満たすことができるよう支援します。
- (4) 介護職員中心に生活リハビリを取り組みます。レクリエーションの個別化を図り、その人に合った内容が選択できるよう、さらに入所者が楽しみを持って取り組めるようなプログラムを作成し、意欲的に参加できるよう支援します。
- (5) 地域に沿った行事、季節を感じ取れる行事等を企画し、施設に入居していても地域の中で暮らしていることを実感できるよう配慮します。コロナ禍にあっては、その時々地域の状況に合わせ、面会をオンライン形式にしたり、ホームページ、インスタグラムを活用し、施設からの情報を積極的に発信することで、地域住民や家族、関係者と連携を図ります。
- (6) 人材確保がなかなかできない現状下で、テクノロジーを活用することにより人材不足の解消に努めます。職員は研修（法人内外主催）に参加し個々のレベルアップに努めます。認知症の利用者増に伴い認知症対応力を向上できるよう、介護福祉士の知識と技術を活用します。また、介護未経験者の技術向上につなげられるような体制を構築していきます。
- (7) 現行の感染予防対策の継続と、施設内にて感染症が発生及びまん延した場合の対策は不可欠であり、日頃から対策を講じ研修や訓練を実施します。

- (8) 施設内の火災等や村内に設置している原子力発電所の事故に対応するため、定期的に防災訓練を実施し、職員が常に最善の方法で対応できるようにします。また、地域住民の参加、隣接の施設の協力が得られるよう連携に努めます。
- (9) 空床ができた際には、地域で「施設サービスを利用したい」と待機している高齢者の方の受け入れがスムーズにできるよう、居宅介護支援事業所の介護支援専門員と常に情報共有を図り利用促進に努めます。ショートステイを活用してもらうことで介護者の休息時間を確保し、在宅生活の継続につなげます。

## 7, 介護老人福祉施設事業（広域型従来型）・・特別養護老人ホーム「野辺地ホーム」

### ・運営方針

野辺地ホームは、枇杷野に移転して3年目を迎えようとしていますが、介護職員不足により当面の間、利用者様の受け入れを制限せざるを得ない状況となりました。地域の皆様には大変ご迷惑をお掛けしますが、介護職員の確保と職員教育を喫緊の課題とし、早々に課題解決できるよう、さらにこれまで以上の体制を整え、質の高いサービスが提供ができるよう努めます。

基本理念に“「喜んでもらえる幸せ」地域に愛される施設でありたい”を掲げ、利用者の立場にたった福祉サービスを実践し、利用者から選ばれる施設を目指します。

また、住み慣れた町で、最後まで安心して自分らしく暮らしていきたいという野辺地町民の願いが叶えられるように、野辺地町や各関係機関と連携し、ご家族や地域住民に愛され信頼される身近な施設づくりに努めます。

利用定員 80名

### ・実施事項

- (1) 常に明るい笑顔と優しい声掛け「ぬくもり」と「安らぎ」のある環境づくりを目指します。また、個性とプライバシーを大切にし、また、ご本人の尊厳が守られる介護を基本として、「その人らしい暮らしの継続」を応援できるよう支援します。
- (2) 職員各々が専門職として自覚を持ち、より質の高いサービスを提供できるよう職員教育に力を注ぎます。介護離職者を防ぎ、新しい介護人材の確保や技能実習生の受け入れをし、継続的に安定した支援を提供できるよう体制を整えます。
- (3) 介護サービスを担う人材の不足という深刻な課題の解決に向けて、これまで以上に積極的な採用活動を実施しながら、新卒者や中途採用職員の確保に努めます。また、町内に職員宿舎を整備することで、居住して働ける環境の整備を進めて、国内の広い地域からの公募や採用も可能になるような施策を行います。さらには、外国人技能実習生の受け入れなども検討・準備を進めることで中期的にも安定したサービス提供体制の整備に取り組みます。
- (4) 協力病院の野辺地病院の協力で歯科衛生士の月一回の指導のもと口腔ケアに努め、誤嚥性肺炎を予防や必要に応じた訪問歯科受診に対応することで、ご利用者の健康維持を図ります。また、理学療法士や作業療法士による機能訓練により利用者の身体機能維持・向上を図ります。
- (5) ご家族と地域の交流を積極的に図り、地域でのコミュニケーションの拠点になるよう目指していきます。また、災害に備え避難確保計画の作成や避難訓練を行うとともに、万が一感染症や自然災害が発生した場合であっても、ご利用者に対して必要な介護サービスが安定的・継続的に提供できるよう、発生時に備えた取り組みや発生時における業務継続に向けた取り組みを推進するとともに、今後義務付けられる業務継続計画（BCP）の策定を進めていきます。

## 8, 介護老人福祉施設事業（密着型従来型）・・・特別養護老人ホーム「ラ・メール白山台」

### ・運営方針

嘱託医との連携と利用者ご家族との信頼関係を構築しながら、ラ・メール白山台のモットー（基本理念）を目指し、安心安楽で楽しく明るい生活が営める施設づくりをしていきます。

またコロナ禍であっても、地域の社会資源を活用しながら、地域との交流や協力をしながらの運営に努めます。

### ・利用定員 29名

### ・実施事項

- (1) 入居者の医療や看取りに関するニーズに対応できるよう嘱託医との連携を確立し、看取り実施に向けた職員研修を行います。
- (2) 入居者からの聞き取りと、スタッフのやりたいことをマッチングさせ、レク活動や行事に反映し、入居者、スタッフともに楽しみながら行事を毎月実施できるよう努めます。
- (3) ラ・メール小中野が開設し1年が経過しました。入居者、スタッフともに交流できるような活動を検討し、日常的に連携を深めながら、切磋琢磨し協力しあえるようにしていきます。
- (4) 月1回のカンファレンスを隔週開催に頻度を上げることで、検討時間を十分に確保しながら、ケア内容を充実に努めます。
- (5) 入居担当者が、本人やご家族から若い時や仕事をしていた時などの話を聞き、ケアコラボの人生録の内容を充実させて『その人らしさ』をスタッフが理解することで、日々より良いケアが提供できるよう活用します。
- (6) 集団感染症や自然災害が発生した場合であっても、利用者やご家族様に対して必要な介護サービスが継続的に提供できる体制を構築し、日頃から発生時に備えた取り組みと発生時における業務継続に向けた取り組みを推進する観点から業務継続計画（BCP）の策定を進めていきます。

## 9, 介護老人福祉施設事業（密着型従来型）・・・特別養護老人ホーム「ラ・メール小中野」

### ・運営方針

コロナ禍であっても、住み慣れた地域の中で安心して自分らしく暮らせるように関係機関や地域住民との積極的な交流や本体施設と位置付ける「ラ・メール白山台」との密接な連携を図りながら一人ひとりの介護ニーズに対応できるよう、サービスの質と量を確保し適切な運営に努めます。

### ・利用定員 29名

### ・実施事項

- (1) 入居者の医療や看取りに関するニーズに対応できるよう嘱託医との連携を確立し、看取り実施に向けた職員研修を行います。また、入居者自らが、その有する能力を十分に発揮し、他者と共同で生活できるよう、きめ細かいアセスメントとケアの統一を図り、ケアの質的向上を目指します。
- (2) ITC の活用によるケアプランとケアの連動性の確保や認知症や重度者の積極的な受け入れ促進、事故・感染防止対策の徹底を図ることで、一人ひとりの利用者が望む暮らしを自らが主体となって実現できるように支援していくために、必要なケアが提供できるよう、内部研修と勉強会の実施に取り組み、職員育成に努めます。
- (3) 嗜好調査をもとに利用者の食のニーズを把握し、行事食、選択食、希望食、バイキング食などを取り入れることで、食事内容のマンネリ化を防ぎ、食の楽しみを持ってもらえるように努めます。また、コロナ禍により、外出する機会が少なくなっているが、その中でも四季折々の行事を企画立案し、実施することで、ADL低下予防や自立生活支援に努めます。
- (4) 積極的に地域住民や関係機関と交流を図ることで、有事の際、避難の受け入れ先の提供や協力体制を確立して、地域に安心と暮らしやすさをもたらすように努めます。
- (5) サテライト施設として「ラ・メール白山台」と日頃から密接な連携を図ることで、行事活動や有事の際など、互いに協力し合える関係の構築に努めます。
- (6) 集団感染症や自然災害が発生した場合であっても、利用者やご家族様に対して必要な介護サービスが継続的に提供できる体制を構築し、日頃から発生時に備えた取り組みと発生時における業務継続に向けた取り組みを推進する観点から業務継続計画（BCP）の策定を進めていきます。

## 10, 短期入所生活介護事業（従来型）・・ショートステイ「みろく苑」

### ・運営方針

地域住民から選ばれる事業所を目指し、新型コロナウイルス感染症やその他感染症の対策を講じながら、ケアの質を高め、多様化するニーズに応じていけるよう取り組んでいきます。

また、ICTを活用したケア記録システム「ケアコラボ」を利用することにより、利用者の心身の状態に合わせた適切なケアの実施と、情報の共有、ケア内容の統一をより緊密に図り、利用者お一人お一人に合わせた適切な支援の実現を目指します。

また、ご家族様、医療との連携もケアコラボを活用し、その人の思いや特性に応じた生活を支援し、安心かつ満足した生活が出来るよう努めます。介護保険法令の主旨に従い「利用者の有する能力に応じ可能な限り自立した日常生活を営むとともに、継続して在宅生活を送れる」という目的の理解を深めながら、利用者やご家族の身体的及び精神的負担の軽減が図れる適切なサービス提供に努めます。

### ・利用定員 10名

### ・実施事項

- (1) 感染症の情報を随時収集し、職員は都度勉強会を行い感染対策に努めます。過不足なく適切なサービス提供ができるようにICTを活用したケア記録システム「ケアコラボ」を活用し、アセスメント・モニタリングの精度を高め、利用して良かったと感じて頂けるよう日々の関わりを大切に、在宅生活環境に可能な限り近づいたサービスを提供し、ケアの充実を図り、介護負担の軽減に努めます。
- (2) 感染症や自然災害が発生した場合であっても、利用者に対して必要な介護サービスが安定的・継続的に提供される体制を構築していくため、さらに、日頃からの発生時に備えた取り組みや発生時における業務継続に向けた取り組みを推進する観点から、今後義務づけられる業務継続計画（BCP）の策定を進めていきます。
- (3) 福祉用具を活用しながら、利用者個々に合わせたサービス提供ができるようにしていきます。また福祉機器の導入をすることで、職員の身体的負担軽減に努め、利用者が安心して介護を受ける事ができるよう物的環境も整えていきます。
- (4) 認知症高齢者へのケアの質を高めることは、サービス事業者はもとより、地域住民の理解を深めていく必要があります。認知症のケアの専門性を高めるための認知症実践者研修等の研修会に参加し、認知症についての知識や対応力を深め、認知症ケアの充実を図ります。また、介護スキルや知識の習得を目的とした実技、研修等を行いチームとしての目標を持ち、統一したケアが出来るように、報告、連絡、相談、確認を継続します。
- (5) 居宅介護支援事業所との連携を高めながら、利用者確保に努め、安定した運営ができることで、長く地域貢献できる事業所を目指していきます。

## 11, 短期入所生活介護事業（ユニット型）・・・ショートステイ「ひだまり」

### ・運営方針

感染予防対策を徹底しながら、自宅での生活を継続できるように、利用の目的、利用者・家族が抱えている悩みに目を向け、短期入所を利用することで少しでも解消できるよう必要な支援を見極めながら、利用者一人ひとりに合わせたケアを実施し支援してまいります。また、ご家族や各関係機関から情報を収集し、より自分らしく過ごしていただけるよう努めます。

各居宅介護支援事業所へ空床状況をこまめにお知らせし、いつでもサービスを提供できる体制を整えながら、地域に貢献できるよう努めます。

### ・利用定員 10名（併設・空床利用型）

### ・実施事項

(1) 新型コロナウイルス感染症やその他感染症の対策として、全職員の標準予防策を徹底するとともに、ショートステイ利用に際し、受け入れ時の健康チェックや利用中の健康観察に留意し身体状況に異変が生じた際、適切な初動対応ができるよう、看護職員と介護職員連携のもとケアに努めます。

(2) ご本人が安心し、ご家族の介護負担軽減につながるよう、在宅生活や習慣などを事前にアセスメントを行うことで、在宅生活に近い環境を整え居心地よく過ごしていただけるよう配慮いたします。利用中の様子はケアラボの有効活用や、送迎時にお知らせすることで相互の近況を円滑に把握し、日々のケアに反映できるよう努めます。

(3) 各居宅介護支援事業所との報告・連絡・相談を密に行い連携を図り、利用者の確保に努めます。また各居宅サービス事業所とも報告や連絡を行い、情報を共有することで地域に長く貢献できるよう努め安定した運営を図ります。

## 12, 短期入所生活介護事業（ユニット型）・・・ショートステイ「能舞の里」

### ・運営方針

これまで地域における在宅での生活が通常のサービスのみでは困難な高齢者を受け入れてきましたが、今後、より重度の高齢者や認知症、医療対応が必要な高齢者の申込みが見込まれることから、安心して在宅生活が継続できるよう関連機関との連携を図り、地域住民で見守りと必要な施設介護を受けられるよう地域福祉の積極的な貢献に努めます。

また、介護者の精神的・身体的負担の軽減を図るため、介護方法の相談にも対応しスムーズに在宅生活に戻すための支援を強化します。

### ・利用定員 10名（併設・空床利用型）

### ・実施事項

- (1) 自宅での生活リズムを崩さぬよう事前に担当ケアマネージャー、家族、利用サービス事業者から情報を収集し、職員目線のサービス提供ではなく利用者目線の個別ケアに重きを置いた、利用者に寄り添ったサービスの提供に努めます。
- (2) ショートステイ利用時は生活の行動範囲が狭くなるため、身体機能の低下がみられないよう1日1回程度のレクリエーション（リハビリ）の時間を確保します。日課として行うのではなく自らプログラムを作成し積極的に参加できるよう支援します。
- (3) ヒヤリハット防止のための身体拘束・事故防止委員会活動を定期的で開催し、同様の事故を二度と発生させないための事故検証を徹底し取り組み、利用者に安心したサービス提供に努めます。
- (4) 入所時前の確実な健康状態の把握と利用者及び家族に対する感染対策への理解に努めます。

### 13, 短期入所生活介護事業（ユニット型）・・ショートステイ「しおさい岬」

#### ・運営方針

地域密着型特養施設として、地域のニーズに積極的に応え関係機関と連携をしながら、地域の人々が安心して住み慣れた地域で自分らしく生活を続けていけるよう、また北通りの福祉拠点として大間町を中心に佐井村、風間浦村の福祉向上に貢献して参ります。

また、新型コロナウイルス感染対策については、今年度も感染予防対策を徹底しながら、有事の際に備え、安定したサービスを提供出来るよう体制の強化に努めます。

さらに介護ケアシステムの効率的な運用により、ICT化の利便性を活かし情報共有と連携体制の構築に努め、しおさい岬の掲げる理念の実現を目指します。

#### ・利用定員 10名（併設・空床利用型）

#### ・実施事項

- (1) 介護施設サービスは、利用者またはそのご家族の生活を継続するうえで欠かせないものであるため、地域の多様なニーズに対応できるよう協力医療機関や関係機関と連携をしながら緊急時や急変時の対応方針を整え最期まで安心して暮らせる生活の場を目指します。
- (2) 新型コロナウイルス感染症対策として、情報の進歩に応じた正しい情報、知識を理解して十分な感染予防対策に努めます。また、地域の方々に必要なサービスを継続的に提供出来るよう、感染症発生時や自然災害時におけるBCP構築に施設全体で取り組みます。
- (3) 関係機関と連携のもと、身体機能訓練や生活リハビリの実施し、機能維持・生活意欲の向上に繋がる支援に努めて、入居者一人ひとりが可能な限り自立した生活を実感できるケアの提供を目指します。また、介護ケアシステム「ケアコラボ」の活用により、記録の効率化、情報共有の利便性、業務の生産性の向上を図り包括的なケアの提供に努めます。
- (4) 地域・家族交流の場が制限される中、四季折々の諸行事を企画立案実施し、利用者との関わりを深めながら健やかな日常を提供出来るよう努めます。また制作活動、調理作業を取り入れながら、身体機能の維持を図り自立生活支援に努めます。
- (5) 外部研修の参加や内部研修の充実を図り、キャリアパスに対応する研修体系とスポットの課題別研修とを適切に組み合わせることで職員の認知症高齢者へのケア・介護技術の向上に努めます。また、多職種協働のもと「パーソン・センタード・ケア」～その人中心のケア～を目指します。

## 14, 短期入所生活介護事業（従来型）・・・ショートステイ「野辺地ホーム」

### ・運営方針

野辺地ホームは職員体制を整えることが出来ず、当面の間ショートステイの利用受け入れを休止することになりました。地域の皆様には大変ご迷惑をお掛けしますが、今後介護職員の確保と職員教育を喫緊の課題とし、課題解決に力を注ぎ運営再開を目指しながら、さらにこれまで以上の質の高いサービスを提供できるよう努めます。

また、サービス提供再開の際には、各市町村の役場や居宅介護支援事業所などの関係機関と連携を図り、適切な相談援助により地域の介護ニーズを把握に努めます。さらに、連携によって情報を共有しながら効率的・効果的にサービスを調整し、必要な方にサービスが提供できるよう努め、地域の在宅介護に貢献していきます。

### ・利用定員 4名(併設・空床利用型)

### ・実施事項

- (1) 利用者の心身の状況や個性をよく理解して、環境の変化によって抱く不安や緊張感を和らげるような精神的支援を行いながら、自宅での生活との継続性を重視し、安心して利用できるサービスづくりに努めます。
- (2) 職員は、認知症の理解を高め、専門職としてより質の高いサービスを提供できるように職員教育します。
- (3) 季節に応じた行事やレクリエーション活動、また、天気の良い日には回廊を散歩することで、利用中の生活が充実できるよう支援していきます。また、体を動かして身体機能の維持向上を図り、利用者の自立支援に繋がるサービス提供に努めます。
- (4) 居宅介護支援事業所や保健福祉関係機構との連携を図りながら、ショートステイ利用を促進していきます。また、在宅で介護をしている介護者の介護負担の軽減やひとり暮らしの利用者様の冬場の利用など、地域における介護の困りごとや緊急避難的な利用にも対応できるような取り組みをします。
- (5) 認知症と口腔内の衛生は密接に関係していることに着目し、かみきたデンタルクリニックの協力のもと、訪問歯科受診による歯の衛生管理や治療に適切に対応します。
- (6) 人的課題によりやむを得ず一定期間サービス提供を休止しますが、地域におけるショートステイサービス利用のニーズは、ますます高くなるものと見込んでいます。一日も早いサービス再開に向け職員一丸となって取組み、野辺地町を中心とした北部上北地域の福祉向上に貢献できるよう努めてまいります。

## 15, 短期入所生活介護事業（従来型）・・・ショートステイ「ラ・メール白山台」

### ・運営方針

ラ・メール小中野と協力しながら、八戸市内の方々を中心に広い地域のたくさんの方々に活用していただけるよう、居宅介護支援事業所と信頼関係を築きながら適切に運営していきます。

地域に必要とされるサービス事業所となれるよう、サービスの質の向上を図り、ご本人はもとより家族にも満足いただけるようなサービス提供に努めます。

### ・利用定員 10名（併設・空床利用型）

### ・実施事項

- (1) 日常的なサービス利用、急なショートステイの利用に対して、本人やご家族の負担を軽減するため、施設内の生活環境を見直しながら環境を整備していきます。
- (2) 多様なニーズに応えるため、特に認知症ケア、トランスファ技術、食事介助技術、オムツ交換をはじめとする排泄ケアに関する研修会へ積極的に参加し、さらに内部研修を実施することによりレベルアップを図ります。
- (3) 居宅介護支援事業所に足を運び、待機者の情報とともにショートステイ利用者の状況や必要な方のニーズなどを収集することで、「利用したい」と思ってもらえるような施設となるために必要な知識や技術について把握していきたい。
- (4) 「施設や施設スタッフも社会資源である」ことを意識しながら、どんな地域貢献ができるのか、施設の持つ機能やスタッフの能力が、地域にどう役立てることができるかを引き続き考えていきます。根城・白山台地区をはじめ八戸市の方々が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりの一端を担えるよう取り組んでいきます。

## 16, 短期入所生活介護事業（従来型）・・・ショートステイ「ラ・メール小中野」

### ・運営方針

コロナ禍ではありますが、感染対策等をしっかりと行うことで八戸市の方々が安心してサービスを利用できるよう努めます。在宅で生活されている方の多種多様なニーズに応えることができるようサービスの質的向上を目指しながら、居宅介護支援事業所やご家族との情報交換を密に行っていきます。効率的・効果的にサービスを提供しながら、必要な方にサービスを提供できるよう努めることで地域における在宅介護の充足に貢献します。

### ・利用定員 10名（併設・空床利用型）

### ・実施事項

- (1) 利用者の置かれている心身の状況等を理解し、必要なケアを見極め、利用者の施設内生活が豊かになるように、本人・家族の意向を踏まえながら、自宅での生活との継続性を重視した個別ケアの提供により、安心して利用できるサービスづくりに努めます。また、認知症ケアの知識と技術を高めるため、内部研修と外部研修を活用していきます。
- (2) 本体施設であるラ・メール白山台と連携を図りながら、季節に応じた行事やレクリエーション活動などを実施することで、利用中の生活が充実できるよう努めます。また、行事やレクリエーションへの参加により身体を動かすことで身体機能の維持向上を図り、ご利用者の自立支援に繋がるサービス提供に努めます。
- (3) 自宅で介護をしている介護者の介護負担を軽減するとともに、地域における介護の困りごとに対して適切な相談援助を実施しながら、緊急避難的な利用にも対応することで、在宅で介護する家族の強力な精神的サポート役になれるように努めます。
- (4) 在宅生活の継続ができるよう、自宅で介護している介護者の負担軽減を目的として、相談し易い関係づくりに努めます。困った時は「ラ・メールに聞こう」と地域住民や関係機関に選ばれる施設を目指します。

## 17, 通所介護事業・・デイサービスセンター「みろく苑」

### ・運営方針

新型コロナウイルス感染症やその他の感染症対策を講じながら、住み慣れた自宅での在宅生活が自分らしく過ごせるように、日常生活動作の維持と向上を目指します。

自己選択・自己決定のもとに目的や目標を掲げ達成できる環境を整え、新規あるいは継続利用につながる支援に努めます。ケアコラボを活用し、開かれたデイサービス事業となるよう努めます。今後もシナプソロジーを継続実施しながら、インストラクターの育成も行い、ご利用者も職員も楽しみながら認知機能低下予防の取組みを行います。

また、職員の育成や労働環境の充実、労災事故ゼロに取り組みつつ、多様化するニーズに対してできる限り応えることができるよう、居宅介護支援事業所や関係機関との連携を密に迅速に的確に柔軟に対応するよう努め、ご利用者及びご家族の介護や支援などに関する様々な不安の軽減を図ります。

### ・利用定員 23名（総合事業対象を含む）

### ・実施事項

- (1) 感染症の情報を随時収集し、職員は都度勉強会を行い感染対策に努めます。利用者一人ひとりのニーズと目標を把握し、繰り返し評価を行いながら自己選択・自己決定のもとに個別援助に努め、自立支援に向けての介護用具の充実を図りながら、在宅生活をいつまでも自分らしい生活が継続できるよう支援します。ケアコラボを活用し利用中の様子や取組みをこまめに伝えることで、ご家族にも安心していただける開かれたデイサービスとなるよう努めます。
- (2) 現在取り組んでいるシナプソロジーを継続実施しながら、インストラクターの育成も行い、利用時には利用者・職員共に毎回楽しみながら認知機能低下予防に取り組むことができるよう努めます。認知症に関する外部研修に感染症の状況を鑑みながら参加し内部研修による勉強会も行うことで、認知症状の進行している方に対する「心に寄り添うケア」の提供と安心できる環境づくりによりご利用者やご家族の認知症に対する不安の軽減を図ります。
- (3) 集団感染症や自然災害が発生した場合であっても、利用者やご家族様に対して必要な介護サービスが継続的に提供できる体制を構築し、日頃から発生時に備えた取組みと発生時における業務継続に向けた取組みを推進する観点から業務継続計画（BCP）の策定を進めていきます。
- (4) 介護サービスの窓口的役割となっている通所サービスを初めてご利用する方の多様化するニーズと利用者を取り巻く環境に柔軟に対応する為に、居宅介護支援事業所や各関係機関との報連相を継続し柔軟な受け入れが出来るよう努めます。当事業所での取組や利用時の様子等をこまめに担当の介護支援専門員へ報告します。ご家族へはケアコラボや広報等でお知らせし、開かれたデイサービスとなるよう努めます。

## 18, 認知症対応型共同生活介護事業（隣接型）・・・グループホーム「みろく苑」

### ・運営方針

グループホームにしかできない特色を生かし、認知症になっても「その人らしい生活」が継続できるように、職員は専門性を発揮し、入居者様の笑顔が増え、穏やかに暮らして頂けるように支援します。

また、重度化した場合や終末期の対応にもご本人様や家族が安心して過ごしていただけるよう、医療との連携を密に行うよう努めます。

### ・利用者定員 27名（3ユニット）

### ・実施事項

(1) 生活上での困りごとが増えても、グループホームだからできる家庭的な環境下で、潜在的な能力を引き出しながら、自由に自分らしい生活時間で暮らしていただけるよう、職員は内部研修や外部研修に参加をして、真心を込めた温かい個別性ある質の高いケアサービスができるよう、その方に合わせた支援ができるよう努めます。

(2) 入居者の重度化に対応する為、引き続き ICT を活用し「ケアの見える化」を実践し、確実な申し送りと情報の共有に努めながら、看護師がいないグループホームであっても、入居者様や家族様が安心して日々を暮らせるように支援します。また、看取りを視野に入れた研修会への参加や医療との連携を密にして終末期ケアについて取り組みます。

(3) コロナ禍ではありますが、地域に密着した事業所として「交流」「参加」「つながり」を意識し続け、今後、交流の場として安心してご利用いただける身近な施設としての関わりや信頼関係の構築に努めます。また、居宅介護支援事業所や、その他の関係機関との情報交換を密にして、入居サービスの受け入れに、柔軟に対応できる体制作りに努めます。

(4) 感染症や自然災害が発生した場合であっても、利用者に対して必要な介護サービスが安定的・継続的に提供される体制を構築していくため、日頃からの発生時に備えた取り組みや発生時における業務継続に向けた取り組みを推進する観点から、今後義務付けられる業務継続計画（BCP）の策定を進めていきます。

## 19, 認知症対応型共同生活介護事業（単独型）・・・グループホーム「みろくの郷けんど」

### ・運営方針

新型コロナウイルス感染症やその他の感染症の対策を講じながら、認知症のある入居者が家庭的であたたかい雰囲気の中で安心して「その人らしい生活」を送って頂けるよう環境を整え、「ここに入居して良かった。」「入居させて良かった」と思ってもらえるよう質の高い生活援助に努めます。

また、「ケアラボ」を活用し、ご家族様や医療機関をはじめとした関係機関との情報共有を図り、入居者一人ひとりの「思い」を支援していきます。

### ・利用者定員 9名（1ユニット）

### ・実施事項

- (1) 感染症の情報を随時収集し、職員は都度勉強会を行いながら感染対策に努めます。入居者一人ひとりの思いを尊重し、「その人らしい生活」を送って頂けるよう、ご利用者それぞれのリズムに沿って自分らしく日常生活を送ることができるよう支援に努めます。
- (2) 感染症や自然災害が発生した場合であっても、利用者に対して必要な介護サービスが安定的・継続的に提供される体制を構築していくため、日頃からの発生時に備えた取り組みや発生時における業務継続に向けた取り組みを推進する観点から、今後義務付けられる業務継続計画（BCP）の策定を進めていきます。
- (3) 認知症の進行、加齢と共に重度化していく入居者一人ひとりの状態に沿ったケアが提供できるよう、「ケアラボ」を活用し、医療関係、訪問看護、家族と相談と連絡を密にし、ご本人とご家族の望むケア・看取り支援ができるよう内部研修・勉強会を開催し、職員の認知症ケア・看取りに関する知識を深めるとともに、法人の研修会へ参加し職員個々のレベルアップに努めます。また、バイキングボードを使用し職員の腰痛予防等にも努めます。
- (4) 居宅介護支援事業所やその他の関係機関との連携を図り、入居者の入院などを原因とする一時的な空床居室を活用して短期利用サービスを実施することにより、長期的な入院になっても退所せず、再びみろくの郷へ帰ってこられる体制を確保することで、入居者・家族の安心を約束します。また、地域住民の困りごとに対して気軽に相談できる場になることで地域貢献に努めます。

## 20, 認知症対応型共同生活介護事業（単独型）・・・グループホーム「みろくの郷かぐち」

### ・運営方針

新型コロナウイルス感染症やその他の感染症の対策を講じながら、認知症のある入居者が家庭的であたたかい雰囲気の中で安心して「その人らしい生活」を送って頂けるよう環境を整え、「ここに入居して良かった」「入居させて良かった」と思っただけのよう質の高い生活援助に努めます。

また、ICTによるケア記録システム「ケアコラボ」を活用し、今まで以上にご家族様や医療機関をはじめとする関係機関との情報の共有を図り、入居者一人ひとりの「思い」に添ったを支援していきます。

### ・利用者定員 9名（1ユニット）

### ・実施事項

- (1) 感染症に関する情報を随時収集し、職員は都度勉強会を行い感染対策に努めます。入居者一人ひとりの思いを尊重し、「その人らしい生活」を送って頂けるよう、それぞれ自分のリズムに沿って自分らしく日常生活を送ることができるよう支援に努めます。
- (2) 感染症や自然災害が発生した場合であっても、利用者に対して必要な介護サービスが安定的・継続的に提供される体制を構築していくため、日頃からの発生時に備えた取り組みや発生時における業務継続に向けた取り組みを推進する観点から、今後義務付けられる業務継続計画（BCP）の策定を進めていきます。
- (3) 認知症の進行、加齢と共に重度化していく入居者一人ひとりの状態に沿ったケアが提供できるよう「ケアコラボ」を活用し、医療関係、訪問看護、ご家族と相談・連絡を密にし、本人と家族の望むケア・看取り支援ができるよう内部研修・勉強会を開催し、職員の認知症ケア・看取りに関する理解を深めるとともに、法人の研修会へ参加し職員個々のレベルアップに努めます。また、バイキグボードを使用し職員の腰痛予防等にも努めます。
- (4) 居宅介護支援事業所やその他の関係機関との連携を図り、入居者の入院などにより一時的に空床になった居室を活用して短期利用サービスを実施することにより、長期的な入院になっても退所せず、再びみろくの郷へ帰ってこられる体制を確保することで、入居者・家族の安心を約束します。また、地域住民の困りごとに対して気軽に相談できる場になることで地域貢献に努めます。

## 21, 保育所指定管理事業（指定管理）・・・佐井村保育所

### ・運営方針

村では年々、乳幼児が減少しているものの、子ども・子育て支援については、手厚い支援が繰り広げられています。「子どもと親が安全で安心して暮らせる温かい村」づくりを基本理念として、平成27年度から本格的に「子ども・子育て支援事業計画」が策定され、令和2年度よりその2期目がスタートしました。1期目では、村と連携し、「地域子育て支援拠点事業」として、日々の保育事業のほか「子育て支援センター事業」「一時預かり事業」等にも取り組んできました。今後も、これらの事業に対し、質の高い保育の提供、家庭への適切な養育支援等を目標に、さらに子どもや保護者が安心して利用できる身近な子育て支援施設として充実を期していきます。

子ども一人ひとりの人権尊重を基調とし、子どもの中から”勇気”（やる気や意欲、積極性）が湧き出てくる保育の創造を目指します。

また、地域の子育て支援の拠点として、子育ての家庭のみならず地域からも愛される保育所づくりを一層推進していきます。

### ・利用定員 40名（生後6ヶ月から就学前までの乳幼児）

### ・実施事項

- (1) 子どもが主人公であり、「地域の宝」であるとの認識を持ち、一人ひとりの心に寄り添う姿勢を大切にしながら、積極的に異年齢交流を深めて、「やさしさ」や「おもいやり」「意欲・積極性」を育み、心身ともに健やかな成長を援助します。
- (2) 父母会の協力を得ながら保育所運営に取り組み、父母の方々との信頼関係を深めていくことで、共に手を取りあつた保育をすすめます。また、地域の特性に合わせた、豊かな体験から学ぶ機会を重視し、質の高い保育活動の展開に努めます。
- (3) 地域に開かれた保育所運営を目指し、高齢者や地域の人々との連携を重視し、「郷土を愛する心」と「人とかかわる楽しさを実感する心」の培いをめざして、積極的な交流の機会をつくります。
- (4) 「地域子育て支援拠点事業」の充実と発展に向け、先進園への視察、担当者研修への積極的な参加により、保育士の見識を高め、特に、「乳児保育」の充実を重視し、より良い保育の提供及び子育て支援に努めます。

## 22, 居宅介護支援事業・・居宅介護支援センター「みろくの郷」

### ・運営方針

田子町における居宅介護支援事業所としての役割が年毎に増大しています。サービス量が限られる中、地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みにもいよいよ活発になる中において、現場の課題としての提言や手法への期待も大きく寄せられています。また、一人暮らしや高齢者世帯の数も大きく増えているため、住民からの要望にも応えていく義務を感じます。このような状況を念頭に、更なる職責と地域貢献を図るべく研鑽を惜しまず日々の活動を実践してまいります。

・ケアマネージャー数 5名（うち主任介護支援専門員数 2名）

### ・実施事項

- (1) 法令に係る必要事項を周知徹底しながら利用者本位のサービスの計画およびモニタリングを通して更に必要な課題を分析し、利用者のニーズにこたえます。法令に関して、事業所内での確認や各種点検をチームで実施します。各種書類の点検管理を確実にを行い個人情報や秘密の保守を確実にします。
- (2) 各種研修会や事例検討会に参加して、同業者やサービス事業所及びクライアントが持つそれぞれの視点から課題の理解を深め、面談やカンファレンスに生かしていきます。研修会や学習会もしくは検討会の開催情報について、ネットや事業所間および行政などを通じて確実に得られるようにします。クライアントやその家族、地域の実情をしっかりと把握してサービス計画に反映できるようにします。
- (3) 地域行事や健康推進事業及び介護教室や認知症学習会を通じて地域活動を広げ、居宅サービス事業所の役割について啓蒙し新規利用者の確保を目指します。地域に浸透できるよう各種行事や健康教室、介護教室に参加しながら地域と事業所が隙間なく関われる関係性をもつことにより、クライアントや家族および地域の方々が安心してサービス利用の相談ができる関係づくりを図ります。
- (4) 田子町や三戸町の包括支援サービスの向上に向けた会議や社会福祉活動に積極的に協力し、行政や事業所間の良好な関係を構築します。また、行政事業や社会福祉事業を外から見るだけでなく、現場の課題解決のため相互協力ができる関係性を構築する必要性から、地域団体の活動内容に見える課題の提起と共に新たなサービスや地域事業の提案などもできるようになることで、よりクライアントに寄り添えるサービス提供につなげていきます。

## 23, 居宅介護支援事業・「うらら」居宅介護支援センター

### ・運営方針

高齢化率の高い三戸町の居宅介護支援事業所は、今後の更なる活動で多いに地域貢献が期待されています。より一層の研鑽を積みつつ周辺事業所及び保険者との和合を図りながら介護保険の啓蒙と安心への支援を展開すべく意思を新たにしていきます。

・ケアマネージャー数 1名（うち主任介護支援専門員数 1名）

### ・実施事項

- (1) 法令遵守を徹底して、在宅生活の継続のため利用者及びその後家族の安全や安心を提供できるようにします。
- (2) 保健・医療・福祉の緊密な連携を図り、介護保険サービスインフォーマルサービス発掘と充実及び向上に資するよう活動します。
- (3) 研修や向学の機会を活用して、信頼関係の構築に生かし、きめ細かな相談や対応を心がけた支援が出来るようにします。
- (4) 地域活動、法人行事や協力依頼に積極的に参加をします。関係事業所や関係スタッフとともに共同関係を深められるようにします。

(高齢者福祉事業) 令和4年度 社会福祉法人吉幸会 行事実施計画

事業所 月	特養みろく苑	デイみろく苑	G Hみろく苑	G Hみろくの郷 (けんど・かぐち)	ゆうなぎの里	ひだまり
4	創立祭 母の日 お花見会 お花見ドライブ	創立祭 母の日 お花見会	創立祭 お花見ドライブ	お花見	創立記念食事会、家族懇 談会 クッキングクラブ	お花見会 お花見会
5	母の日 お花見会 お花見ドライブ	母の日 お花見会	端午の節句 母の日を祝う会 田子町チャレンジデー 参加	母の日 端午の節句 ドライブ	お花見 クッキングクラブ	お花見会 母の日 端午の節句
6	父の日 大黒森つじ見学 苑外ショッピング 年輪ピック	父の日 年輪ピック	ドライブ 父の日を祝う会 年輪ピック	父の日 年輪ピック	環境整備 (原田地区懇談会) ゆうなぎの里運動会 クッキングクラブ	父の日 ショッピングドライブ
7	七夕 苑外ショッピング ドライブ みろくの郷祭り見学	七夕 流しそうめん	七夕祭り 流しそうめん みろくの郷祭り見学 みろく苑夏祭り	七夕・流しそうめん みろくの郷祭り	ゆうなぎ夏祭り クッキングクラブ	ひだまり創立祭 七夕 ショッピングドライブ
8	みろく苑夏祭り お盆 納涼祭 苑外ショッピング ドライブ	みろく苑夏祭り お盆	お盆供養	みろくの郷BBQ みろく苑夏祭り見学	夕涼み会 原田神楽見学 クッキングクラブ	夏祭り バーベキュー ショッピングドライブ
9	みろく苑敬老会 田子町敬老会 お彼岸 三戸祭り見学	みろく苑敬老会 三戸祭り見学	みろく苑敬老会 田子町敬老会 三戸祭り見学	ドライブ 田子町敬老会	八幡宮祭典見学 クッキングクラブ ゆうなぎの里祭典	ひだまり敬老会 五戸町敬老会 五戸祭り見学

事業所 月	特養みろく苑	デイみろく苑	GHみろく苑	GHみろくの郷 (けんど・かぐち)	ゆうなぎの里	ひだまり
10	秋の収穫祭(会食) 紅葉ドライブ ショッピング(二戸) MRKのど自慢大会	収穫祭 MRKのど自慢大会 ハロウィン	にんにくとべご祭り見学 紅葉ドライブ MRKのど自慢大会	紅葉ドライブ	佐井村敬老会 クッキングクラブ ハロウィンレク ゆうなぎ講座	ひだまり居酒屋
11	田子町文化祭参加・見学	田子町文化祭見学	田子町文化祭見学 ほのぼの交流会	田子町文化祭見学	ゆうなぎの里敬老会 クッキングクラブ	収穫祭
12	忘年会 年越しを楽しむ会	忘年会	忘年会 クリスマス会	クリスマス忘年会	クリスマス会 しめ縄づくり クッキングクラブ 餅つき	クリスマス忘年会
1	春祈祷 新年を楽しむ会 お汁粉づくり	春祈祷 新年を楽しむ会	春祈祷 新年会	正月新年会 春祈祷	初詣 生け花	新年を祝う会(餅つき) 初詣
2	節分	節分 バレンタインデー	節分(豆まき)	豆まき MRKのど自慢大会	節分	節分
3	ひな祭り お彼岸	ひな祭り ホワイトデー	ひな祭り	ひな祭り	ひな祭り 居酒屋	桃の節句(ひな祭り)
随時実施	○町内幼稚園・保育所の 運動会・お遊戯会見学 ○町内ドライブ ○ショッピング ○誕生会 ○苑外散歩 ○収穫祭	○誕生会(毎月) ○料理クラブ ○ショッピング ○プチドライブ	○誕生会 ○ドライブ ○ショッピング ○苑外散歩 ※2月3月は感染予防のため 苑内合同行事を行います	○誕生会 ○買い物	○誕生会 ○ドライブ・外食 ○ショッピング	○誕生会 ○料理クラブ

事業所 月	能舞の里	しおさい岬	いちいの森	野辺地ホーム	ラ・メール白山台	ラ・メール小中野
4	お花見ドライブ	食レク 機能訓練レク	お花見ドライブ(外食)	誕生茶話会(開設記念)	お花見 お花見ドライブ	お花見ドライブ
5	そば街道	お花見会 植樹祭 食レク	菜の花花見ドライブ	誕生茶話会	創立祭 お茶会	創立祭 母の日 端午の節句
6	スポーツ大会	天ぷら屋さん 食レク 機能訓練レク	いちいの森大運動会	誕生茶話会	運動会 宅配弁当	父の日 ショッピング
7	七夕 納涼祭 創立祭 能舞の里・いちいの森合 同夏祭り 土用の丑	創立記念祭 生け花教室 食レク	七夕納涼祭 能舞の里・いちいの森 同夏祭り	誕生茶話会	七夕 夏のバーベキュー	七夕
8	創立祭 お盆 じやがいも収穫祭 よさこいフェスタ参観	夏祭り 食レク 大間稲荷大祭見学	東通来さまいフェス タ観覧	誕生茶話会	花火大会 納涼祭	夏祭り
9	敬老会 かぼちゃ収穫祭	夕涼み会 食レク 機能訓練レク	敬老会 町敬老会参加	敬老会	秋のバーベキュー 敬老会	敬老会

事業所 月	能舞の里	しおさい岬	いちいの森	野辺地ホーム	ラ・メール白山台	ラ・メール小中野
10	そば街道 秋の大収穫祭	お寿司屋さん 紅葉見学 食レク	創立祭	誕生茶話会	運動会 ハロウィン (お茶会)	運動会
11	紅葉ドライブ	味覚フェア しおさい岬敬老会 食レク	紅葉ドライブ	誕生茶話会	紅葉ドライブ 秋の味覚祭	紅葉ドライブ
12	クリスマス会 年越しそば	クリスマス会 食レク 機能訓練レク	クリスマス会	誕生茶話会 (忘年会)	クリスマス会 忘年会	クリスマス会
1	お正月 婦人会慰問 (餅つき踊り) 施設門舞い	書初め 生け花教室 食レク	婦人会慰問 (餅つき踊り)	誕生茶話会	新年会 宅配弁当	新年会
2	節分	節分 食レク 天ぷら屋さん	節分	誕生茶話会 (豆まき)	節分 バレンタインデー	節分
3	ひな祭り	ひな祭り 食レク	ひな祭り茶話会	誕生茶話会 (ひな祭り)	ひな祭り ホワイトデー	ひな祭り
随時実施	○ドライブ・外食 ○シヨッピング	○誕生会 ○ドライブ・外食 ○シヨッピング				

令和4年度 高齢者福祉事業研修実施計画

① 内部研修計画

事業所 月	特養みろく苑	デイみろく苑	G Hみろく苑	G Hみろくの郷	居宅（郷・うらら）	特養ゆうなぎの里
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の基本方針</li> <li>・安全運轉講習会</li> <li>・ケアプラン作成勉強会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の基本方針</li> <li>・安全運轉講習会</li> <li>・ケアプラン作成勉強会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生管理（労働災害防止）</li> <li>・感染対策</li> <li>・新任職員研修</li> <li>・非常・災害時の対応</li> <li>・認知症及び認知症ケア研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の基本方針</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の基本方針</li> <li>・事例検討会（月1回）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・接遇</li> <li>・事業計画について</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症・食中毒蔓延防止について</li> <li>・認知症及び認知症ケア</li> <li>・倫理及び法令遵守</li> <li>・コロナ感染症予防について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症について</li> <li>・着脱、入浴介助について</li> <li>・接遇について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生管理（交通安全）</li> <li>・感染対策（流行性結核菌）</li> <li>・身体拘束理解と排除への取組み</li> <li>・認知症及び認知症ケア研修</li> <li>・倫理及び法理遵守</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症と食中毒予防、蔓延防止について</li> <li>・看取り介護の理念と理解</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勉強会（月1回）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待防止について</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者虐待防止の理解と職員の役割</li> <li>・認知症及び認知症ケア研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体拘束について</li> <li>・介護疑似体験（トランスファー）</li> <li>・緊急時対応勉強会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生管理（熱中症・夏バテ防止）</li> <li>・感染対策（食中毒予防蔓延防止）</li> <li>・高齢者虐待防止の理解</li> <li>・認知症及び認知症ケア研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者虐待の防止と職員の役割</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事例検討会（月1回）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体拘束について</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・救急救命について</li> <li>・認知症及び認知症ケア研修</li> <li>・身体拘束排除への取組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護事故について</li> <li>・法令遵守について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生管理（働き方改革）</li> <li>・救命救急について</li> <li>・感染対策（夏風邪防止）</li> <li>・認知症及び認知症ケア研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・救命救急について</li> <li>・夜間、急変時の対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勉強会（月1回）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医務による研修会</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プライバシー保護について</li> <li>・認知症及び認知症ケア研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プライバシー保護について</li> <li>・介護疑似体験（乗車）</li> <li>・安全運轉講習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生管理（緊急時対応）</li> <li>・身体拘束理解と排除への取組み</li> <li>・認知症及び認知症ケア研修</li> <li>・感染予防（疥癬）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プライバシー保護について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事例検討会（月1回）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体拘束防止、事故防止委員会による研修会</li> </ul>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症及び認知症ケア</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症について</li> <li>・介護疑似体験（車イス）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生管理（メンタルヘルス）</li> <li>・感染予防（予防接種の効果）</li> <li>・認知症及び認知症ケア研修</li> <li>・身体拘束理解と排除への取組み</li> <li>・リスクマネジメントの考え方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・倫理及び法令遵守について</li> <li>・看取りにおける家族との関わり方（チームケア）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勉強会（月1回）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護従事者の気づきの力を高める研修報告</li> <li>・感染委員会による勉強会</li> </ul>

事業所 月	特養みろく苑	デイみろく苑	G Hみろく苑	G Hみろくの郷	居宅（郷・うらら）	特養ゆうなぎの里
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>リスクマネジメントの考え方に ついて</li> <li>認知症及び認知症ケア研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護福祉体験（入浴）</li> <li>ケアプラン作成勉強会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>衛生管理（ストレスチェック）</li> <li>認知症及び認知症ケア研修</li> <li>プライバシー保護について</li> <li>感染対策（マニュアル実施等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>リスクマネジメント</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事例検討会（月1回）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設内事故発生について</li> </ul>
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全運轉講習会</li> <li>接遇とコミュニケーションの基本</li> <li>認知症及び認知症ケア</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護福祉体験（オムツ交換）</li> <li>安全運轉講習</li> <li>非常災害対応について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>衛生管理（インフル、ノロ予防）</li> <li>身体拘束理解と排除への取組み</li> <li>感染対策（感染予防）</li> <li>認知症及び認知症ケア研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>接遇とコミュニケーション</li> <li>死生観教育、死へのアプローチ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>勉強会（月1回）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護力向上委員会による 研修会</li> </ul>
12	<ul style="list-style-type: none"> <li>インフルエンザ予防について</li> <li>ノロウイルス予防について</li> <li>認知症及び認知症ケア研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の健康管理について</li> <li>感染対策について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>衛生管理（冬期間の労働災害防止）</li> <li>感染対策（流行情報の共有）</li> <li>認知症及び認知症ケア研修</li> <li>接遇とコミュニケーション</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ノロウイルスについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事例検討会（月1回）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染委員会による研修会</li> </ul>
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症及び認知症ケア</li> <li>コロナ感染予防について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護福祉体験（聴聴）</li> <li>認知症について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>衛生管理（腰痛・肩こり防止）</li> <li>認知症及び認知症ケア研修</li> <li>感染対策（流行情報の共有）</li> <li>医療について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>インフルエンザについて</li> <li>看取り期の機能的・精神的変化 化への対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>勉強会（月1回）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設内事例発表</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療について</li> <li>認知症及び認知症ケア研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護福祉体験（コミュニケーション）</li> <li>ケアプラン作成勉強会</li> <li>緊急時対応勉強会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>衛生管理（防災対策）</li> <li>感染対策（流行情報の共有）</li> <li>認知症及び認知症ケア研修</li> <li>身体拘束理解と排除への取組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>因縁に関する研修会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事例検討会（月1回）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者の虐待防止と職員 の役割</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>次年度基本方針について</li> <li>ファーストステップ研修報告会</li> <li>認知症及び認知症ケア研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護福祉体験（トランスファー）</li> <li>接遇について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>次年度の基本方針</li> <li>衛生管理（睡眠について）</li> <li>感染対策（流行情報の共有）</li> <li>認知症及び認知症ケア研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>看取り介護についての事例検討会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>勉強会（月1回）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設内身体拘束・事故内 容集計結果報告</li> </ul>
その他 の研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部研修の伝達研修</li> <li>新入職員研修</li> <li>法人全体研修会</li> <li>研修研究発表大会</li> </ul>					

事業所 月	ひだまり	能舞の里	特養しおさい岬	いちいの森	野辺地ホーム	ラ・メール 白山台	ラ・メール 小中野	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の基本方針について</li> <li>安全運転協会(公用車両の操作について)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画</li> <li>新採用職員研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画</li> <li>感染予防員による研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画</li> <li>新採用研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画</li> <li>身体拘束及び虐待防止について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画</li> <li>身体拘束及び虐待防止について</li> </ul>	
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症及び食中毒の予防と蔓延防止について</li> <li>認知症について</li> <li>接遇とコミュニケーション</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人情報保護</li> <li>倫理及び法令遵守</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人情報保護について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>吉幸会「ミッジョン・ピジョン・パリュール」について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>権利擁護について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>権利擁護について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>権利擁護について</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者虐待防止の理解と職員の役割</li> <li>他職種連携について</li> <li>ケアプラン勉強会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症対策(食中毒)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>リスクマネジメント研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護技術</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>褥瘡・バイオモニタリング研修(認定看護師)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症及び食中毒予防について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症及び食中毒予防について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症及び食中毒予防について</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>救命救急について</li> <li>看取りについて(看取りの理念)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>熱中症について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者の虐待防止研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身体拘束排除について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉現場における倫理及び法令順守</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉現場における倫理及び法令順守</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉現場における倫理及び法令順守</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護現場におけるプライバシー保護について</li> <li>看取りについて(死生観、看取り期の変化と対応)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療(投薬・誤薬について)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護用語の基本について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護技術</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事故防止(リハビリ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護現場におけるプライバシー保護について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護現場におけるプライバシー保護について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護現場におけるプライバシー保護について</li> </ul>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉現場における倫理及び法理遵守</li> <li>看取りについて(夜間、緊急時の対応)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事故防止、身体拘束</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>リハビリ研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>因縁に関する研修(講師:アイン 薬師 看護師)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症対策(認定看護師)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症ケアについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症ケアについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症ケアについて</li> </ul>

事業所 月	ひだまり	能舞の里	特養しおさい岬	いちいの森	野辺地ホーム	ラ・メール 白山台	ラ・メール 小中野
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リスクマネジメントの考え方について</li> <li>・看取りについて(介護職員のメンタルケア)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療(急変時の対応)について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トランス研修会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療に関する研修(講師:診療所医師)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体拘束について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体拘束及び虐待防止について(2回目)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体拘束及び虐待防止について(2回目)</li> </ul>
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・接遇とコミュニケーションの基本</li> <li>・安全運動研修会(冬期運動)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成年後見制度</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事例研究発表会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体拘束について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インフルエンザ、ノロウイルスについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症予防について(2回目)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症予防について(2回目)</li> </ul>
12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染対策について(ノロ、インフル、コロナ等)</li> <li>・介護技術勉強会(ベッドメイキング、移乗介助等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・接遇マナー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全対策研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故防止について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症ケア(認定看護師)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症ケアについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症ケアについて</li> </ul>
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症及び認知症ケア勉強会</li> <li>・他職種連携について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハラスメント</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染予防対策研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夜間緊急時の対応について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故防止(リスクマネジメント)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・接遇とコミュニケーションについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・接遇とコミュニケーションについて</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療に関する研修会</li> <li>・看取りについて(チームケアの充実、家族支援)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看取りについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護サービスにおける接遇研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者虐待について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待防止</li> <li>・ハラスメント</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症ケアについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症ケアについて</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度の基本方針について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故防止(ヒヤリハット統計)</li> <li>・各委員会から報告</li> <li>・次年度計画</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待防止について</li> <li>・職場内研修について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設で行う医療行為について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症ケア(ユマニチュート)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故発生等の緊急時対応について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故発生等の緊急時対応について</li> </ul>
その他 の研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外務研修の伝達研修</li> <li>・新入職員研修</li> <li>・法人全体研修会</li> <li>・研修研究発表大会</li> </ul>						

② 主な外部研修

事業所 月	みろく苑：ひだまり：野辺地 ラ・メール白山台：ラ・メール小中野 (特養・SS・デイサービス・GH苑・GH郷・居宅郷・うらら)	ゆうなぎ：能舞：しおさい：いちい ( 特養・SS )
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>老人福祉施設新任職員研修</li> <li>介護予防教室見学・参加</li> <li>シナプソロジー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>老人福祉施設新任職員研修</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>県老協会新任職員研修会</li> <li>介護支援専門員従事者基礎研修</li> <li>介護支援専門員実務従事者研修</li> <li>介護福祉士ファーストステップ研修</li> <li>介護スキルアップ研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談業務にかかわる研修会</li> <li>喀痰吸引研修 (講義・演習)</li> <li>ユニットリダー研修</li> <li>むつ下北施設職員研修</li> <li>青森県看護協会研修</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談業務に関わる研修会</li> <li>青森県介護福祉士会研修会</li> <li>県老協相談業務にかかわる研修会</li> <li>介護従事者のための公開講座</li> <li>認知症介護基礎研修</li> <li>前期ユニットリダー研修</li> <li>介護記録研修会</li> <li>喀痰吸引研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>喀痰吸引研修</li> <li>前期ユニットリダー研修</li> <li>青森県介護福祉士会研修会</li> <li>認知症介護基礎研修</li> <li>福祉施設職員経理研修</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症及び食中毒の予防及び蔓延の防止についての研修</li> <li>介護スキルアップ研修 (初任者)</li> <li>普通救命講習会</li> <li>喀痰吸引等研修 (実地研修)</li> <li>認知症介護基礎研修</li> <li>ノーリフディングケア研修</li> <li>安全対策体制研修</li> <li>介護施設での看取りに関する研修会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護スキルアップ研修 (初任者)</li> <li>喀痰吸引等研修 (第二号研修)</li> <li>栄養、食育マネジメント研修</li> <li>キャリアアップ研修 (初任者)</li> <li>介護福祉士基本研修</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症介護実践者研修 (実践者研修)</li> <li>喀痰吸引指導者講習 (演習)</li> <li>シナプソロジー</li> <li>社会福祉トピックスセミナー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者虐待防止研修会</li> <li>喀痰吸引研修 (講義・演習)</li> <li>職形態の選択・変更研修</li> <li>施設内ケアマネ研修会</li> <li>キャリアアップ対応生涯研修</li> </ul>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>栄養・食育マネジメントセミナー</li> <li>社会福祉施設看護職員研修会</li> <li>青森県介護支援専門員協会八戸支部研修会</li> <li>認知症介護実践研修 (実践リダー研修)</li> <li>介護サービス公表制度「10の研修テーマ」に係わる研修会</li> <li>介護予防教室見学・参加</li> <li>喀痰吸引研修 (筆記研修)</li> <li>安全対策研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護サービス公表制度「10の研修テーマ」に係わる研修会</li> <li>介護スキルアップ研修</li> <li>体験型チームワーク向上研修 (むつ会場)</li> <li>スーパートランクスファーマー研修</li> <li>介護実技研修 (介護福祉士会)</li> </ul>

事業所 月	みろく苑：ひだまり：野辺地 ラ・メール白山台：ラ・メール小中野 ( 特養・SS・デイサービス・GH苑・GH郷・居宅郷・うらら )	ゆうなぎ・能舞・しおさい・いちい ( 特養・SS )
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアプラン研修会</li> <li>・リスクマネジメント研修会</li> <li>・介護サービス公表制度「10の研修テーマ」に係わる研修会(10月～12月)</li> <li>・介護スキルアップ研修(認知症ケア)</li> <li>・介護記録研修会</li> <li>・後期ユニットリーダー研修</li> <li>・青森県介護支援専門員専門研修(更新研修)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後期ユニットリーダー研修</li> <li>・むつ下北地区老人福祉協会研修会</li> <li>・介護サービス公表制度「10の研修テーマ」に係わる研修会</li> <li>・認知症タイプ別ケア研修</li> <li>・チームワーク向上研修</li> <li>・介護記録研修</li> <li>・口腔機能向上プログラム研修</li> <li>・キャリアアップ研修(中堅職員)</li> </ul>
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護福祉士初任者研修</li> <li>・認知症ケア研修</li> <li>・リスクマネジメント研修会</li> <li>・AED 救急救命研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リスクマネジメント研修会</li> <li>・介護スキルアップ研修</li> <li>・介護サービス公表制度「10の研修テーマ」に係わる研修会</li> <li>・キャリアアップ研修</li> <li>・老人福祉協会研修</li> <li>・排泄ケア研修会</li> <li>・介護技術研修会</li> </ul>
12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・八戸地区グループホーム協会研修会(12月～3月まで)</li> <li>・介護福祉士研修</li> <li>・介護スキルアップ研修(中堅職員)</li> <li>・シナプソロジー</li> <li>・施設ケアマネのためのケアプラン研修会</li> <li>・認定調査従事者現任者研修会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リスクマネジメント研修</li> <li>・施設ケアマネのためのケアプラン研修会</li> <li>・介護関係従事者講座</li> <li>・認定調査従事者現任者研修会</li> <li>・介護スキルアップ研修(中堅職員)</li> <li>・感染対策勉強会</li> </ul>
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師研修</li> <li>・八戸地域介護サービス協議会研修</li> <li>・ユニットリーダー研修</li> <li>・認知症基礎研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーション技法研修会</li> <li>・認知症介護技術講習会</li> <li>・ユニットリーダー研修</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者虐待防止研修会</li> <li>・認知症キャリアバリエーション養成研修(野辺地)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・退職手当共済制度等説明会</li> <li>・認知症介護技術講習会</li> <li>・認知症ケアのための多職種連携研修</li> <li>・高齢者虐待防止研修会</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シナプソロジー</li> <li>・退職手当共済制度等説明会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症高齢者を支える地域づくりセミナー</li> <li>・介護サービス事業者等に対する集団指導</li> </ul>

## 令和4年度 児童福祉事業行事・研修実施計画

	行 事	内部研修	外部研修
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入所式</li> <li>・ 内科検診、歯科検診</li> <li>・ 防火パレード</li> <li>・ お花見会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育所運営、保育理念と今年度の保育方針</li> <li>・ 保育会議にて研修</li> <li>・ 消火器実技研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県保連むつ支部（主任部会、0～5歳児部会、給食部会、用務員部会）</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ いもまき</li> <li>・ 消防団観閲式</li> <li>・ こども赤十字登録式</li> <li>・ 花植え</li> <li>・ 総合避難訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育指針の理解</li> <li>・ 非常災害時の対応</li> <li>・ おすすめの絵本について（読み聞かせ）</li> <li>・ ハラスメントについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 就学指導説明会</li> <li>・ 県保連むつ支部（施設長部会、主任部会、2歳児部会、用務員部会、主任部会、給食部会）</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育参観、保育懇談会</li> <li>・ 運動会総練習、運動会</li> <li>・ 虫菌予防教室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 安全管理（事故、怪我の防止）について</li> <li>・ プール使用時の注意</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県保連むつ支部施設長部会</li> <li>・ 青森県保育研究大会</li> <li>・ 県発達障害（ステップ）セミナー研修会</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 七夕</li> <li>・ 虫菌予防教室</li> <li>・ 夕涼み会</li> <li>・ 人形劇鑑賞会</li> <li>・ ゆうなぎの里夏祭り参加</li> <li>・ プール開き</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食育年間計画</li> <li>・ むつ養護学校保育所訪問</li> <li>・ プール・水遊びの安全、衛生、体調管理について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育所長研修（日本保育協会）</li> <li>・ 主任保育士研修（日本保育協会）</li> <li>・ 就学教育相談会</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ いもほり</li> <li>・ あすなる夏祭り参加</li> <li>・ さい荘夏まつり参加</li> <li>・ 4, 5歳児エンジョイサマー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童の人権について</li> <li>・ ケース検討会①（障害児への対応）</li> <li>・ パワーポイント研修会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 佐井村子ども発達相談連協議会</li> <li>・ 県保連むつ支部（3歳児部会、子育て講演会、主任部会、給食部会）</li> </ul>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ お月見だんごづくり</li> <li>・ お祭りパレード</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 衛生管理の改善について</li> <li>・ 救急法講習会（AED、けが対応）</li> <li>・ 発達障害研修会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県保連むつ支部（施設長部会、給食部会、1歳児部会）</li> <li>・ 親子で楽しむ身体作り研修</li> <li>・ 親子すくすくスキッキング事業</li> </ul>

	行事	内部研修	外部研修
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>敬老会参加</li> <li>内科検診、歯科検診</li> <li>防火パレード</li> <li>保育懇談会</li> <li>総合避難訓練</li> <li>発表会</li> <li>ゆうなぎの里慰問</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震等防災対策の強化について</li> <li>ケース検討会②</li> <li>放水訓練</li> <li>保育を振り返ろう</li> <li>感染症対応マニュアル研修会</li> <li>事例研究合同勉強会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>県保連むつ支部（主任部会、給食部会・用務員部会）</li> <li>給食研修会</li> <li>むつ養護学校教育相談会</li> <li>むつ保育の広場</li> <li>県保連むつ支部（施設長部会、給食部会）</li> </ul>
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>中3ふれあい体験</li> <li>クリスマス会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童虐待の早期発見</li> <li>事例研究発表会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>心肺蘇生、応急処置について</li> </ul>
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>新年餅つき会</li> <li>こま回し大会</li> <li>冬の親子の集い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アレルギー対策について</li> <li>嘔みつきについて</li> <li>さくらさくらんぼ（リズム表現）</li> </ul>	
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>豆まき会</li> <li>記念撮影会</li> <li>防火訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務の効率的な引継ぎ</li> </ul>	
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひな祭り</li> <li>修了式</li> <li>お別れ会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年度末反省</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども子育て支援報告会参加</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>誕生会（毎月）</li> <li>避難訓練（毎月）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修委員会（毎月）</li> </ul>	

③ 主な会議・委員会・勉強会等

	みろく苑	ゆうなぎの里	ひだまり	能舞の里	しおさい岬	いちいの森	野辺地ホーム	ラ・メール 白山台	ラ・メール 小中野
各種会議	職員会議(月1回) 主任会議(月2回) 給食会議(月1回) 各部署会議(毎月) 各部署ケース会議(随時) 運営推進会議 (GH苑・GH郷)	全体会議(月1回) 運営会議(月1回) 給食会議(月1回) ユニットケア会議(随時) 運営推進会議 家族会	職員会議(月1回) リーダー会議(月1回) 給食会議(月1回) ユニット会議(月1回) 運営推進会議 家族会	全体会議(月1回) 運営会議(月1回) リーダー会議(月1回) 給食会議(月1回) ユニット会議(月1回) 運営推進会議 家族会	全体会議(月1回) 運営会議(月1回) 給食会議(月1回) ユニット会議(月1回) 運営推進会議	全体会議(月1回) 運営会議(月1回) 給食会議(月1回) 介護職員会議(月1回)	全体会議(月1回) 給食会議(月1回) 評価・ケア担当者会議(月1回) 家族会	職員会議(月1回) リーダー会議(月1回) 給食会議(月1回) ケース会議(月1回)	職員会議(月1回) リーダー会議(月1回) 給食会議(月1回) ケース会議(月1回)
委員会	感染対策委員会 褥瘡対策委員会 事故防止委員会 身体拘束廃止委員会 行事係 広報係 環境係 入所判定委員会 衛生委員会	感染予防・褥瘡対策委員会 事故防止・身体拘束廃止委員会 広報・行事・環境美化委員会 介護力向上委員会 入所判定委員会	感染・褥瘡予防委員会 評価対策(業務改善)委員会 研修委員会 身体拘束廃止・事故防止委員会 広報委員会	苦情処理委員会 感染予防・褥瘡予防対策委員会 事故防止委員会 身体拘束適正化検討委員会 行事・環境美化委員会 入所判定委員会 オムツ管理担当	感染予防委員会 業務改善委員会 研修委員会 身体拘束廃止委員会 事故防止委員会 褥瘡予防委員会 行事委員会 環境美化委員会 広報委員会 入所判定委員会	給食・口腔ケア委員会 褥瘡対策・医療的ケア安全委員会 身体的拘束適正化委員会 施設内事故防止委員会 排泄委員会 広報活動委員会 感染予防委員会 生活環境管理委員会	感染対策委員会 褥瘡対策委員会 ヒヤリハット・事故防止委員会 身体拘束防止委員会 行事係	感染対策委員会 褥瘡対策委員会 ヒヤリハット・事故防止委員会 身体拘束防止委員会 行事係	感染対策委員会 褥瘡対策委員会 ヒヤリハット・事故防止委員会 身体拘束防止委員会 行事係
佐井村保育所									
各種会議	保育懇談会(年3回) 職員会議(月1回) 保育会議(月1回) 父母会								
その他の活動	○ 定例施設長会議 ○ 研修委員会主催全体研修会(年2回) ○ 新入職員研修(採用時研修は各事業所で随時実施) ○ 各種資格取得支援(資格取得のための情報提供、勉強会の実施) ケアマネージャー資格取得支援(6月～10月)、介護福祉士資格取得支援(9月～1月)、管理栄養士資格取得支援(10～2月) ○ 介護福祉士実務者研修の実施								